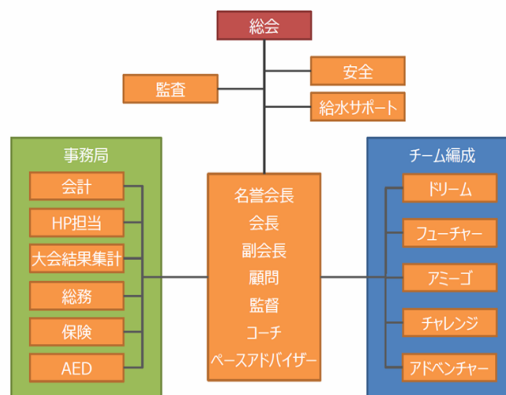


2017年度上期 ウイング AC 監督・コーチ・PA MT

【クラブ理念】ウイング・アスリートクラブはスポーツと文化活動を通じ、地域社会に参画すると共に会員相互の親睦を深め、人との出会いや自然とのふれあいを大切にすると同時に、自己への挑戦と努力を楽しむ事により、人生をより愉しく、心豊かにすることを目的に結成された市民マラソンクラブです。楽しい有用なイベントを幅広く企画し、ランナーの輪を広げ、自由に参加できる会を目指します。

■監督・コーチ・PA中心の経緯

従来は会長、副会長を中心とした運営委員会がクラブの最高意思決定機関でした。当クラブは運営委員会が在ったからこそ、スポーツ保険の導入やつくばLSD、岩名クロカン、合宿のイベント、また、会則やクラブ口座の設定等「基礎」が出来上がった訳ですが、クラブ自体が今年15年目の節目を迎え成長期から成熟期に入った感があります。従いまして、今後は抜本的な改革ではなく、都度都度の修正変更で対応出来ると判断、そして何よりも会員さんが主役であるのは言わずもがな。その主役を「応援」する監督・コーチの存在が本来のランニングクラブであり、そのような組織を目指して行きたいという想いからです。そこで今期は運営委員会ではなく、より会員の皆さんに近く、「力」もあります監督・コーチ・PAの皆さん中心の組織へと移行した次第です。



■監督・コーチ・PAのメンバー

■監督・コーチ

総合コーチ		大西亮輔
ドリーム	監督	御手洗正
	コーチ/総務兼任	平山雄太
	コーチ	山藤拓哉
	★コーチ	池永洋和
フューチャー	監督	渡辺祐矢
	コーチ	上村英生
	コーチ	熊野一忠
	★コーチ	平賀恵子

アミーゴ	監督	田邊敏行
	コーチ/保険・AED兼任	大和田達也
	PA (ペースアドバイザー)	石元理恵子
	PA (ペースアドバイザー)	服部明雄
チャレンジ	PA (ペースアドバイザー)	太田秀美
アドベンチャー	監督	幡谷俊彰

※ ★は新任

■監督・コーチ・PAの役割

従来は主に、安全走行管理、ペース走時のペースメイク、柏の葉リレーマラソンのオーダー作成、でしたが、今期は「運営」の要素も加わります。

- ・会費使用承認
- ・必要備品の購入提案
- ・練習内容への提言

(役割補足)

①安全走行の再確認

特に手賀沼練習会での2列走行の厳守。

メンバーの様子(例えば、異常な発汗、過呼吸、走行バランス等)から早めの切り上げをアドバイス。

②柏の葉リレーマラソンのメンバー作成

開催日:8月27日

例年、基本的に各監督、コーチがメンバー走順を決めて頂いております。

メンバーの走力がある程度把握しておいて頂けると助かります。

③合宿への勧誘活動のご協力

日程:7月8~9日 in長野

名門大学や高校駅伝でも強豪校が使用している高地クロカンコースを活かした練習や、観光巡りコースなど充実した内容です。40人限定。勧誘のご協力をお願い致します。

④突発的な出費の承認・未承認

基本的に年間予算が立てられています。予算外の出費が見込まれる場合、監督・コーチ・PAの皆さんに承認を得てから使用致します。

⑤必要備品購入提案

積極的にして下さい。練習に必要と在れば購入検討致します。

⑥次年度計画

下期に2度、監督・コーチ・MTを開催する予定です。そこでは来年度予算並びに運営計画を立案したいと思います。

※注意①監督・コーチ・PAだからといって必ず各種イベントへ参加しろ、というものではありません。皆さん、ご家庭があり、お仕事があるわけですから、そちらが最優先でお願い致します。

※注意②一堂に会しては困難、という場合には積極的にメール等のツールで共有しましょう。

■議題:新コース「手賀の丘コースについて」

※別紙参照

『ウイングの監督・コーチ・PAの存在意義とは』

■その他

・HPのメンバー紹介は規約通り、退会のお申し出があった方、並びに4月末までに年会費を納められなかった方が削除されます。

・HPの掲示板の棲み分け。もっと気楽に投稿できるものへ。

・順子さんのコメント:例えば「天国から私たちを見守っていて下さい」等と変更します。

監督・コーチ・PA MT議事録

MT名:2017年度 上期 監督・コーチ・PA MT

開催日時:2017年5月14日(日) 11:00~11:35

会場:県立柏の葉総合競技場

出席者:御手洗さん、池永さん、山藤さん、上村さん、平賀さん、田邊さん、大和田さん、服部さん、太田(秀)さん、幡谷さん、長崎さん、太田(観)さん、渡辺さん (13人/16人)

冒頭、会長から2017年度上期監督・コーチ・MTの開催について挨拶がなされた。その後、クラブ理念の確認と今期から運営委員会ではなく、監督・コーチ主体のランニングクラブチームを目指す経緯の説明があった。

■監督・コーチ・PA中心の経緯

■メンバー

→上記点については、説明であり異論、質問はなかった。

■役割について

従来の練習面でのサポートのみならず、運営面(予算立案、イベント計画)の業務も加わってくる説明を会長からなされた。また、今期初めてコーチに就任するメンバーもいるため、今一度監督コーチの役割を説明した。

→異論、質問はなかった。

■議題:新コース「手賀の丘」コースについて

前回参加した会員さんからリスクが高いコースではないか、との問題提起を受け、この場を借りて意見交換を実施した。その際、会員さんから提供頂いた資料を基に、状況を共有した。

メンバーの中で参加したのは、田邊さん、太田(秀)さん、大和田さん、渡辺さん

(田邊)コース自体はよい。だが、複雑すぎて覚えられない、道が狭かった、対向車が来た際に避けるスペースもなかった。

(太田秀)ペースが設定より10~15秒速く、付いていくのがやっど。道はやはり覚えられなかった。

(上村)何度か走っているが、私も完璧には覚えていない。

(服部)上村さん同様。

(大和田)カーブを数えていたが、数え切れず途中で断念。ガーミン等を使い、地図を作成したりし、筑波LSDのようにHP分かりやすく掲出するのはどうか。ただし、曲がる回数が細かすぎて難しいかも。

(太田美)遅れるメンバーのフォローに先頭と最後尾にコースを熟知した人間をつけるのはどうか。

(長崎)つくばLSDも自己責任でやっている。同様に給水、コースは自己責任でやるべき。自信がないのならやらなきゃいい話。

→総括:コースとしては細かいアップダウンがあって良い。ただ、コース自体を熟知しているメンバーが少なすぎ、大所帯で練習に取り入れるにはまだ「未完成」であり、リスクが高い。「誰でも良い」と門戸を広げるには時期尚早。従って、次回以降は、①走力(30km)に自信がある方、②迷ったら手賀沼畔に戻る、というような、ある程度手賀沼周辺を地理的に理解している方(例えば入会后1年以上経過等)とし、参加条件を設ける。

■議題:ウイングにおける、監督・コーチの定義とは

手賀の丘コースの課題から、ウイングにおける監督・コーチの定義が課題となった。

サポートなのか、リードなのか、安全管理なのか、師範なのか、アドバイザーなのか・・・

(渡辺)監督、コーチも自分の練習がしたい。練習をしながらメンバー皆さんのサポートをしている。

「定義」ではなく、「練習によって役割が変わる」という「臨機応変な役回り」でいて欲しい。例えば、ペース走時は、ペースメイク、2列走行、安全管理が仕事となり、後方者のサポートに回る必要はない。LSD の場合はスピードは要求されていない。ゆっくり長く走る事が目的であって、後方者のサポートが可能でそちらに回ってもらいたい。

■その他

(幡谷)もっと気楽に書き込みできる掲示板を作ったほうが良い。事務連絡掲示板が活用できていない。

(上村)全体 MT で要望のあった、年間を通じてのトラック練習を実現したい。例えば、日曜に組み込むのが難しいようであれば、日曜日 LSD の際の前日土曜日にトラック練習を組み込むのはどうか。

(長崎)掲示板に書き込んでもらえさえすれば問題ない。

(長崎)全体 MT である会員さんから「アンケート」形式の意見収集はやらないのか、という提案があった。

(大和田)冒頭話のあったように、クラブ自体が成長期から成熟期に入った為、アンケートはやらなくても良い、という考え方もある。

(渡辺)以前は出席確認も含めたアンケート回収を実施していた。今は会費納入で代行。確かに幅広く意見を取り入れるにはアンケートも有効。前向きに検討する。タイミング、アンケート内容は今後決めていく。

以上